



Photo by M. MIURA

しもきた 下北ジオパーク ほとけ うら 仏が浦

収穫の秋、大地の恵みを味わおう

暑かった夏もようやく落ち着き、草むらでは虫の声が聞こえるようになりました。夏の暑さを乗り越えて、おいしく育った食材は、栄養がぎゅっと詰まっています。また、ビタミン・ミネラル・食物繊維の豊富なものが多く、夏の疲れをとるとともに、これから迎える寒い冬に備えた体づくりに役立つものばかりです。自然の恵みに感謝し、食べ物をおいしくいただきましょう。

10月16日は世界食糧デーです。世界に目を向けると飢餓に苦しんでいる人がいたり、まだ食べられるものを捨ててしまったりする食品ロスの問題があることも事実です。食糧問題で皆さんにできることはどんなこと

なのかを考え、実行することが求められています。おいしい給食を食べられることに感謝しながら、食べ物についてじっくり考えてみましょう。

～ズームイン！鳥海山・飛島ジオパーク～

青森県の下北ジオパークは、津軽海峡、太平洋、陸奥湾の3つの海から囲まれた、まさかの形の形をした下北半島を中心としたジオパークです。日本列島ができた様子が伝わる4つの地質からなり、風や波による浸食による地形や火山活動でできた地形のほかに、北限の二ホンザルや寒立馬^{かんだちめ}などの生き物、大間のマグロや陸奥湾のホタテなどの食べ物など、自然の魅力にあふれるジオパークです。

酒田市ジオ給食通信 第6号（令和7年10月）
～鳥海山と飛島の恵みをいただく給食～

